

宮城学院女子大学の 若い音楽家たちの演奏会



【出演者】

Mio * Haru

flute : 小畑 実織

音楽科器楽コースフルート専攻

piano : 佐藤 晴香

音楽科器楽コースピアノ専攻

【日時】 3月15日(日) 午後2時開演

【会場】 観月台文化センター ホール

【入場料】 500円 (全席自由)

※小学生・中学生・高校生は無料

【プログラム】

- ・愛の挨拶 / E. エルガー
- ・スタジオジブリ「千と千尋の神隠し」より
あの日の川 / 久石譲
- ・映画「ニューシネマパラダイス」より
メドレー / E. モリコーネ
- ・幻想曲 / P. ゴーベル
- ・ラ・ヴァルス / M. ラヴェル

ほか

クラシックの名曲や日本でも馴染みのある曲を演奏します。ぜひ、お越しください。

協力：宮城学院女子大学学芸学部音楽科

観月台文化センター

図書室・児童室臨時閉室のお知らせ

蔵書点検のため、下記の期間閉室します。
ご理解、ご協力をお願いします。

【期間】 3月23日(日)から27日(金)

※閉室期間中の本の返却は、図書室入口前に設置する返却ボックスに返却ください。



みんなで力を合わせて

国見っ子わんぱく広場冬休み特別体験活動
お正月行事を体験

国見っ子わんぱく広場が12月21日、観月台文化センターで行われ、子どもたちが冬の活動で恒例の餅つきとお正月遊びを体験しました。この日は寿クラブ連合会のみなさんと一緒に、白と千本杵を使った餅つきを体験しました。ついた餅は、お雑煮やあんこ餅として味わいました。子どもたちからは、「おいしいから、もっと食べたい」との声が聞か



福笑いに挑戦

れました。お正月遊びでは、子どもたちが「福笑い」や「ジャンボ国見民話かるたとり」のほか「坊主めぐり」を行い、寿クラブのみなさんと一緒に昔ながらの遊びを楽しみました。

阿津賀志学級・成人学級・女性教室の三学級合同学習「年忘れ落語を聞く会」が12月17日、観月台文化センターで開かれ、学級生のほか、約80名が落語を楽しみました。今年で6回目となった今回も「ふくしま素人落語の会」が出演し、マジック、古典落語、オリジナル落語、漫談、三味線を披露。教室生は笑いに溢れた楽しいひと



晴耕亭つん読さんによる落語

ときを過ごしました。

阿津賀志学級・成人学級・女性教室
三学級合同学習 年忘れ落語を聞く会



おいしいブラウニーできるかな

クリスマス子どもフェスタが12月24日、観月台文化センターで開かれ、幼稚園年長児から小学6年生まで43人が参加しました。国見民話の会、人形劇サークルエプロン、国見っ子わんぱく広場指導員、くにみ女性教室生の協力で、子どもたちはレクリエーションや人形劇、お菓子作りなどを楽しみました。お菓子作りでは、子どもたちがチョコレートケーキ



人形劇を観賞中

の「ブラウニー」を自分や家族の分などを楽しみながら作りました。参加した子どもたちは、クリスマスイブの半日を満喫していました。

くにみ女性教室では12月25日、観月台文化センターで教室生26名が参加し、「ミニ門松づくり」をしました。講師に町内在住の須田恵子さんを迎え、室内に飾れる「ミニ門松」を作りました。始めに門松の由来や意味などの講話があり、その後、土台となる部分から作り、竹を中心にした花材の松・梅・笹・万両・葉ボタンなどをあしらいました。同じ材料でも教室生の個性豊かな作



オリジナルの門松づくりに挑戦

クリスマス子どもフェスタ
子どもたちがクリスマスを満喫

くにみ女性教室 ミニ門松づくり教室
個性的なミニ門松が完成

生涯学習 つうしん

国見町教育委員会生涯学習課
(観月台文化センター)
☎(585)2676 FAX(585)2707
E-mail shogai@town.kunimi.fukushima.jp
https://www.town.kunimi.fukushima.jp/site/kangetsudai/

リュッケじかん

LYKKE 時間

第11話「子ども」と話す時間

「子どもがゲームばかりしています。どうすればいい？」という質問をよく受けます。残念ながら、これで解決！ という特効薬はありません。ただ、ゲームの約束事をきっかけに子どもと話し合いをするというのは意義のあることだと考えています。ここで大切なのは、「子どもに」話すのではなく「子どもと」話すことです。お気づきですか？「に」と「と」の違いです。子ども「と」対等に話してみてください。すると、それまで見落としていた思いがけない気づきを得られることがあります。どんな場面でも、どの年齢でも言えることです。



文：柴田千賀子(国見町出身の保育研究者。仙台大学准教授)

観月台文化センター常設展示
石原コレクション 作品紹介 Vol.13

題名「ラ・セーヌ」
作家 進藤 蕃 (しんどう ぼん)
カンヴァス・油彩
370 × 445mm

